

2026 年 2 月 24 日

ニッスイグループ社員の皆さん

代表取締役社長 田中 輝

共創で「安全文化」を実現し、未来へと繋げる

私たちは 2030 年度の目指す姿として「人にも地球にもやさしい食を世界にお届けするリーディングカンパニー」と定め、成長し続けることを掲げています。

2026 年経営方針同様、安全文化において、部門や地域を超えた連携をさらに深め、組織と個人双方が、気づきと挑戦を積み重ねていく年と位置付けています。

中期経営計画には「安全文化をつくること」をテーマに盛り込んでいます。安全文化が根付いた状態とは「管理者は安全活動に率先して現場を巻き込んでいくこと」「従業員は職場の安全課題の場に参画し、そこで一緒に作り上げたルールを自分事に捉え、相互遵守すること」これらが自然と繰り返される状態です。

その状態の実現の為に、ニッスイグループで働く全ての従業員の方々は以下の事項を職場で実践し、しっかりと浸透させてください。

1. 如何なる場面においても、安全は全てに優先すること
2. 各職場のトップは、自らメッセージを伝え、安全を守る姿勢を率先して示すこと
3. 誰もが心身の良好を保ち、安全に働くことが出来る様に、健康状態にも配慮すること
4. 働く誰もが事故を予防できる様に、危険個所の共有や安全に関する教育・訓練を実施すること
5. 安全衛生に関する法令やルールを厳守し、仲間のルール違反は見過ごさないこと
6. 事故の個別対策に留まらず、安全衛生マネジメントシステムの考えを基本に安全管理体制を仕組み化すること
7. 危険源の特定・評価、対策によるリスク除去・低減の PDCA サイクルを通じて、災害事故の永続的な発生防止に努めること
8. 作業行動や安全設備の点検は、重要業務の一つと認識し、定期的実施すること

安全で安心な職場を築くための特効薬はありません。日々の業務を行う中で、自身を守る・職場の仲間を守ることの大切さを伝え合い、作業に落とし込んでいくことで職場に安全文化が醸成されていきます。

私たち全員が主役です。安全文化を一緒に作っていきましょう。

以上